

【種族】妖怪（白狼天狗）  
【能力】千里先まで見通す程度の能力  
【強さ位置】普通グループ1

### 【設定】

彼女の持つ力は、幻想郷の中でも最高クラスではあるが、決して力を見せびらかせようとはしない。これは、彼女に限らず天狗の特性でもある。

（花映塚 射命丸文キャラ設定）

天狗は人間より遥かに知性が高く、社会性もある。  
一匹一匹の身体能力も妖術能力も、  
幻想郷のどの妖怪にも引けを取らない強さを誇る。  
特に空を飛ぶ速度は極端に速く、匹敵する足の持ち主は殆ど居ない。

（求聞史紀 天狗）

視覚、嗅覚共に優れ、侵入者を瞬時に発見する。

（風神録）

はたて評：人間が進入してきたら、こうやって噛みついて追っ払うのかー。しかも恐水病のおまけ付きと、この辺り水だらけだからねえ、河童と相性良い理由がわかるよ。

はたて評：文は何か苦手みたいだけど、白狼天狗は眼が良いんだよねー。それに鼻も利くし、実は凄いんだ。まあ、そういう長所を記事に書いた方が良くない？身内だし。

（ダブルスポイラーより）

### 【能力概要】

千里先まで見通す。  
滝の裏から透視できないいわゆる千里眼なのかどうかは不明。

### 【各種要素をふまえての強さ議論】

天狗の種族特性として幻想郷最高クラスの力があるので、少なくとも最高クラスの底辺の力を持っていることが保証されている。

能力が千里眼という索敵には便利だが、直接的に戦闘で有用な能力のわけではないので、普通グループ1に落ち着いている。強グループ入りは、特に強力な能力を持っていることが重要なので、現位置が限界となる。